

ゼロカーボンシティ実現に向けた共創推進に関する連携協定の締結について

2023年11月7日

文京区

東京電力パワーグリッド株式会社大塚支社

文京区（区長：成澤廣修）および東京電力パワーグリッド株式会社大塚支社（支社長：深澤浩一、以下、「東電P G」）は、11月6日、「ゼロカーボンシティ実現に向けた共創推進に関する連携協定」（以下、「本協定」）を締結しました。

本協定は、文京区におけるゼロカーボンシティの実現に向けて、環境・エネルギーの分野において、相互の連携を強化することにより、再生可能エネルギーの利活用、脱炭素に向けたエネルギーへの転換等の施策を効果的かつ持続的に推進し、脱炭素への取組みを契機とした地域の課題解決・魅力向上に資することを目的としています。

文京区は、2022年2月に、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明し、この実現に向け区民や事業者の協力のもと、区全体で二酸化炭素排出量の削減及び脱炭素社会の実現の取組みを進めてまいります。

東京電力グループは「2050年におけるエネルギー供給由来のCO₂排出実質ゼロ」という目標を掲げ、ゼロエミッション電源の開発とエネルギー需要の更なる電化促進により、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を始めており、文京区とともに具体的に以下の連携を進めてまいります。

<連携事項>

- 省エネの推進に向けた取組に関すること
- 再生可能エネルギー等の地産地消、地域間連携、面的利用等に関すること
- 都市開発におけるゼロカーボンの推進に関すること
- 電化その他の脱炭素化に向けたエネルギー転換に関すること
- エネルギーレジリエンスの強化に関すること
- EV普及に向けたインフラ整備の取組に関すること
- 地域特性に合ったエネルギーの最適利用と地域循環に関すること
- 脱炭素プラットフォーム事業に関すること
- 前各号に掲げるもののほか、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組に関すること

文京区および東電P Gは、本協定の締結を契機に、様々な分野で連携を図ることで、文京区のゼロカーボンシティ実現、脱炭素への取組みを契機とした地域の課題解決・魅力向上に向けて、主体的・総合的に取り組んでまいります。

以上

<別紙1>ゼロカーボンシティ実現に向けた共創推進に関する連携協定書

<別紙2>文京区と東京電力パワーグリッドの連携取組全体像

本発表内容に関する報道関係者の問合せ先
文京区資源環境部環境政策課 TEL：03-5803-1276（直通）
東京電力パワーグリッド株式会社大塚支社渉外担当 TEL：03-6375-5912（代表）